　２０２５参議院選挙・比例代表　政見放送

≪字幕放送の制作等に関する注意点≫

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NHKメディア編成センター

政見放送実施本部

「政見放送及び経歴放送実施規程」第8条5項の規定に基づき、参議院名簿届出政党などが希望すれば、比例代表の政見を字幕放送とすることができます。字幕の制作のルールや確認方法について、以下に定めます。

1. 字幕放送の原則

字幕放送は聴覚障害者などへの情報保障のために、番組の音声をそのまま字幕にして放送するもので、**本編音声と異なる文言への修正はできません。**発音に対して忠実に制作するため、例えば「ら」抜き言葉や方言も原則発音どおりに制作しますし、要約や文章の組み替えはしません。発話の間違いも原則、そのまま字幕にします。

（注）ただし、明らかな間違いをすぐ言い直した場合や、「えー」「そのー」といった言いよどみなどは省略します。言い直していない場合は字幕のみを修正することはできません。また、発話が不明瞭若しくは同音異義語ではっきりと確認できない場合、「ひらがな」「カタカナ」もしくは「…」で表記いたします。

【配置】

字幕の配置は、1行全角で最大19文字、原則2行までです。2行の場合、読みやすさを考慮して下段は半角ずらします。対談方式の場合の聞き手、複数方式の場合の司会者役の発言は、話者の位置になるべくあわせて配置します。なお手話はよけて配置します。読みやすいように、背景は半透明・黒です。

【漢字・記号の表記】

* 漢字は、放送現場で使用している「ＮＨＫ漢字表記辞典」に準拠します。一般的な漢字 （常用漢字・JIS第１水準・第２水準）か、「ひらがな」に置き換えます。形式名詞（事、訳、所など）は原則、ひらがなで表記します。補助用言（有る、在る、成る・・・など）もひらがなにします。
* 外来語等は、アルファベットも使えますが、事前原稿で指定のない場合カタカナで表記します。
* 原則として、漢字にはルビはつけませんが、難読漢字や四字熟語などにはルビをつける場合があります。その場合、初出（初めて出てきたとき）にのみつけるのが原則です。
* 政見放送という番組の性格上、視聴者に文字の内容に集中して見ていただけるよう、記号等は、極力使用しないことになっています。

（注）句読点、かぎカッコ（「」）、中黒（・）は使用ＯＫ

　　　長音符号（―）は、長音の場合は使用OK、ダッシュは不可

　　　引用符（“”）、二重かぎ（『』）、疑問符（？）、感嘆符（！）、括弧（）は不使用

【字幕の色など】

* 字幕は白一色が基本です。ただし対談方式の場合は色付けが認められており、白と黄色の2色です。
* 字幕の改行位置等は指定できません。音声の進行にあわせて字幕が出るように調整いたします。

1. 字幕の内容確認について

* 字幕の制作は、政見の収録にあわせて行います。
* 字幕の制作後、速やかに参議院名簿届出政党等の代表者、もしくは政見放送担当者またはその代理人の方に、「字幕のテキストデータ（全文）」と参照用の「音声データ」を格納したファイルのURLを**電子メールでお送りします**。上記方式で制作した字幕に誤りがあるか否かについて、ご確認ください。
* 電子メールを送付した旨を、お電話で確認させていただきます。字幕の確認は、電子メールの送付後、原則として24時間の期限内に行ってください。誤りがある場合、NHK政見放送実施本部またはNHKの担当者にご連絡ください。一方、お問い合わせが期限内になかった場合、誤りがなかったものとみなさせていただきます。
* 字幕の作成過程で明らかな不明点が生じた場合、上記方式に関わらず、収録後にお呼び止めして速やかに確認させていただく場合があります。また、NHKの担当者から電話やメールで文字や発話の内容について確認させていただくことがあります。
* 字幕原稿をお送りする電子メールおよび電話番号（SMS受信可能な番号）については、誤りがないよう、受付時等に入念に確認させていただきます。

1. 原稿のご提供について

専門用語や同音異義語等に対応して字幕制作を正確に行うため、**政見の原稿の提供をお願いいたします**。

**【字幕に関する問い合わせ先】**

**担当：＿＿＿＿＿＿＿＿＿（※受付時および収録時に連絡先をお伝えします）**

**ＮＨＫ政見放送実施本部　　03-3468-4492**